



みんなの水道

第1回『登米市の水道水について』



わたしたちの命や生活に欠かすことのできない水。いつでも当たり前のように出てくる水ですが、その身近さゆえに水の大切さはつい忘れられがちです。

その水道水に関して、今月から3号にわたり、日ごろ皆さんが知りたいことや、皆さんに安全でおいしい水をお届けするための取り組みなどをお知らせします。

安全でおいしい水は、誰もが望むものですが、安全でおいしい水とは、具体的にはどのような水なのでしょう？

市の水道水は、安全の基準とされている、国が定めた50項目の水質基準や、におい・有機物などのおいしい水の要件についても、すべて高い水準でクリアしています。

その安全でおいしい水のレベルを維持し、いつでも皆さんに届けられるよう、市水道事業所では、このような取り組みをしています。



安全性をチェックする

●水源から蛇口まで安全な水を届けるため、徹底した水質検査を行って、万全の体制で安全性をチェックしています。

水源の保全

●水質環境の保全のため、水源となっている河川の清掃や植樹活動を、市民の皆さんと協力して毎年行っています。

おいしさを追求する

●市独自に「おいしさに関する水質目標」を設定し、目標の達成に向けたさまざまな取り組みを進めています。

おいしい水を蛇口まで

●おいしく良質な水を、そのまま蛇口まで届けられるように、古い水道管を年次計画で毎年新しく更新しています。

残留塩素の管理徹底

●塩素臭をできるだけ少なくするために、季節に合わせて注入量を変更するなど、きめの細かい塩素管理をしています。

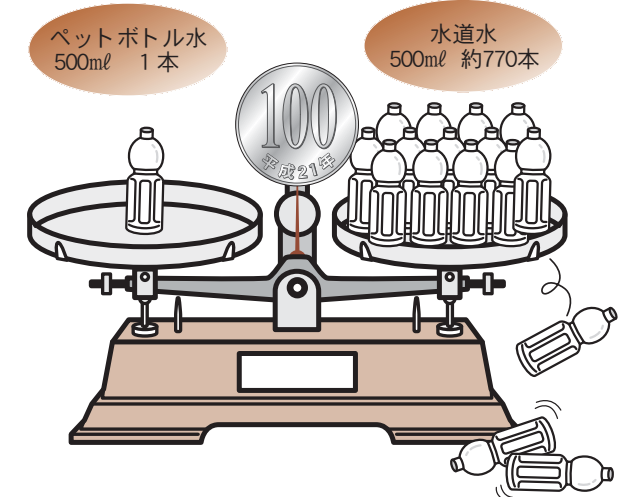


水道水の経済性・安全性

市販のペットボトル入り飲料水と水道水の値段を比較した場合、市販の飲料水が500mlあたり100円とすると、水道水では同じ100円で500mlのペットボトルが約770本できる計算となります。

また、両者の大きな差は「塩素」にもあります。水道水は、病原菌やウイルスに汚染されず衛生的で安全でなければなりません。この安全性を常に保つため、塩素が必要となります。

水道法で水道の蛇口からでる水は塩素を0.1mg/l以上確保することと定められおり、これにより水道水はいつでも、どこでも安心して飲める水となっています。



水道水のそこが知りたい！Q&A

Q 朝一番に水をくんだら赤い水が出ましたが、この原因は何ですか？この水は飲んでも大丈夫ですか？

A 赤い水は、水道水に水道管内の鉄さびが混ざった場合に出ることがあります。主な原因は、朝一番に水を出したときや水道工事などにより、管内で急激に水流や圧力が変化したことによるもので、管内にたまっていた鉄さびがはがれ、一時的に発生するものです。

工事などがある場合は水道事業所から事前に日時のお知らせをしますので、飲み水をくみ置きするなどの対処をお願いします。

赤い水が出たときは、数分間水を流し、水の色が透明になってから飲用してください。放水した水は植木や庭のまき水、トイレ、掃除などに利用しましょう。



「自ら健康に 水から健康に」もっと水道水を飲もう！

人をはじめ、すべての生き物が生きていくには「水」が必ず必要です。体中の水分が不足すると、さまざまな健康障害を引き起こす要因となります。代表的なものに心筋梗塞や脳梗塞があります。

これらの健康障害を予防するのに効果的なのが細かな水分補給です。

【毎日実行しよう！】

○朝起きたとき ○入浴の前後 ○寝る前

体内の水分は排泄や汗で失われるほかに、呼吸によっても失われます。

寝ているときにも汗や呼吸で水分が失われるので、忘れずに水分補給しましょう。



【そのつど実行しよう！】

○飲酒の後 ○スポーツの前後

飲酒後はアルコールを分解する際に体内の水分を失うため水分補給が必要となります。

また、スポーツ前後の適度な水分補給は、ケガや脱水症状などを予防する効果があります。



市の水道水は、そのまま飲んでも十分おいしく飲めますが、より一層おいしく飲むための簡単な方法を紹介します。ぜひお試しください。

水を冷やす

おいしさを決める大きな要素は水温です。水温10℃～15℃(体温より20～25℃低いとき)が最もおいしく感じられます。冷蔵庫で冷やすと塩素臭が低減されるなどの効果もあります。



さらに

沸騰させた後に冷やす

やかんのふたを取り5分程度沸騰させ、冷めたら冷蔵庫に入れてください。なお、水道水の塩素がなくなると雑菌が繁殖しやすくなるので、なるべく早く飲むようにしてください。

